

【2022年度 物品等支援申請に関するお知らせ】

物品等支援を希望する届出団体は、下記に従い、申請を行ってください。

【提出期限】

2022年12月19日（月）16時30分

【提出書類】

- ・ 横浜国立大学届出団体物品等支援申請書（申請者押印済みのもの）
※顧問教員の押印は本申請書の提出を了承した旨分かるメール等を印刷したもので代替可能
- ・ 活動実績を示す書類①～③（申請書注参照）
※5月末までに提出済みの団体継続届から抜粋したものでよい
- ・ 別紙 購入物品リスト
- ・ 見積書
※特定のお店に発注する場合に提出（お店が発行したものに限り）
※学生支援課のカatalogから選ぶ場合は提出不要

【提出方法】

窓口提出：学生支援課学生支援係（学生センター2階②番窓口）

【支援対象となる届出団体】

- ・ **2019年度以前**に、団体届を大学から承認された団体。
- ・ 3回以上連続して、団体継続届を提出している団体。

◆支援区分

- ・ 日常活動支援

金額は**2万円(税込)以内**です。原則、申請通り支援します。

- ・ 高額な器具等購入・更新支援

金額が**2万円(税込)を超える**ものが対象です。上記【提出書類】の他に、活動実績（大会で優勝等）がわかるものを提出してください。

審査の上、支援の有無を決定しますので、**必ずしも申請が通るわけではない**ことをご了承ください。

◆備考

不明な点がある場合は、書類の提出前にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

学生支援課学生支援係（学生センター2階②番窓口）

MAIL:gakusei.gakusei@ynu.ac.jp TEL:045-339-3134

2022年11月 学生支援課学生支援係

支援物品等書類提出の流れ

(パターン①：学生支援課のカタログから選ぶ場合)

学生支援課窓口でカタログを借りるか、指定するオンラインカタログから選んでください。
※カタログは「スポーツ用品用」「事務用品用」の2種類を用意しています。学生支援課窓口で、どちらのカタログを借りたいかを申し出てください。

カタログの中から、必要な物品を見つける。

必要な物品を「別紙 購入物品リスト」に記入する。

学生支援課に

- ・「別紙 購入物品リスト」
- ・「横浜国立大学届出団体支援物品等申請書」

の2点を提出する。

支援物品等書類提出の流れ (パターン②：お店から見積書をもらう場合)

必要な物品が売っているお店に行く。

お店に、以下のことを確認する。

- ・請求書払い（後払い）で問題ないか？
（約1ヶ月後の支払いになるが問題ないか？※）
- ・銀行振込で問題ないか？
- ・大学への納品は、お店による直接納品、または、宅急便による納品が可能か？
- ・「見積書」「納品書」「請求書」の宛名を「横浜国立大学学生支援課」にできるか？

※物品等を納入され、本学での検収後、適正な請求書を受理した月末締め、翌月25日に貴社指定の金融機関へ振込。
なお、25日が土曜日、日曜日、祝日にあたる場合は、25日に最も近い25日前の平日。

お店に、必要な物品について、「見積書」の作成をお願いします。

お店から、「見積書」を受け取る。

「見積書」の内容を、「別紙購入物品リスト」に記入する。

※学生支援課のカタログの中にも購入希望の物品があれば、それも記入する。

学生支援課に

- ・「別紙購入物品リスト」
- ・「横浜国立大学届出団体支援物品等申請書」
- ・「見積書」

の3点を提出する。

支援物品等の申請に関する注意事項

No	内容
1	<p>お店・業者への注文は、学生支援課（大学）が行います。</p> <p>団体(学生)としての注文は、絶対にしないでください。 団体に注文した場合は、団体の負担(自腹)になります。</p>
2	<p>【別紙 購入物品リスト】の合計欄が税込みの金額になっているか、確認してください。</p> <p>毎年、税抜きの金額のまま提出する団体が多いので、必ず確認してください。</p>
3	<p>欲しい個数で注文できるか（最低注文個数が設定されていないか）を、よく確認してください。特にテーピングの注文で間違いが多いので、必ず確認してください。</p> <p>カタログでテーピングを見ると、たしかに、1個当たりの金額が記載してありますが、最低注文個数が設定されている場合がほとんどで、「1ダース単位でしか注文できません」ということがあります。</p> <p>日常活動支援の上限金額を超えた申請にならないように、注意してください。</p>
4	<p>【購入できない例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動に直接関係しないと学生支援課が判断するもの。 ・クオカード等の換金性が高いもの。 ・amazon等のECサイトでの購入依頼は受理できません（大学は前払いができません）。 ・支払い済みの案件に対する支払い（ex:「夏休みに1万円分のボールを買ったので、1万円ください。」） ・遠征にかかる交通費、合宿の諸費用等、部活動そのものにかかる経費や受益者が一部の学生に限られるもの
5	<p>「送料」も申請上限金額に含まれます。</p>
6	<p>デジタルカメラ等、耐用年数が数年に及ぶ物品については、不定期に現物確認を行います。私的所有や売却等が発覚した場合は、処罰の対象になります。団体として、厳重な管理をお願いします。（テーピング、プリンタのトナー等の消耗品は該当しません。）</p>

FAQ

No	質問	回答
1	「日常活動支援」と「高額な機器等購入・更新支援」の両方を申請しようと思っています。 この場合、【横浜国立大学届出団体支援物品等申請書】【別紙 購入物品リスト】は、それぞれ別に作成して提出する必要がありますか？	1枚にまとめた提出で結構です。 【横浜国立大学届出団体支援物品等申請書】については、「日常活動支援」と「高額な機器等購入・更新支援」の両方に丸をしてください。 【別紙 購入物品リスト】については、備考欄を利用して、どの物品が「日常活動支援」で、どの物品が「高額な機器等購入・更新支援」なのかをわかるように記入してください。
2	取り扱い店等の値札、または口頭で確認した金額をもとに部・サークルで作成した見積書を【横浜国立大学届出団体支援物品等申請書】【別紙 購入物品リスト】に添付して提出することは可能でしょうか？	お店が発行した正式な見積書のみ有効です。 みなさん自身で金額を調べ、「見積書」として作成した書類は受け取れません。 (お店が発行した見積書でなければ、金額も正確とは言えず、また、お店に対する注文の根拠書類にすることもできません。)
3	お店から見積書もってきました。購入を希望する物品は、見積書に書いてある物だけなので、【別紙 購入物品リスト】の提出は省略してもよいのでしょうか？	見積書だけでは申請内容が不明のため、必ず【別紙 購入物品リスト】を作成し提出してください。
4	「高額な機器等購入・更新支援」の枠で申請を検討しているのですが、大会での実績がありません。 この場合、申請はできないのでしょうか？	申請はできます。 活動内容によっては、そもそも大会が存在しない、という場合もあるからです。 その場合は ・「どのような活動をしてきたのか(実績)」 ・「高額な物品を買う必要性」 を、【横浜国立大学届出団体支援物品等申請書】の申請理由欄に記入し(欄に収まらない場合は別紙可)、学生支援課に提出してください。 ただし、審査がありますので、必ずしも申請が通るわけではないことを、ご了承ください。
5	楽器のメンテナンスや、活動で使う道具の修理は、支援対象に入っているのでしょうか？	大学が購入した物品は支援対象です。 (みなさんが個人的に購入した物品は対象外です。) 希望する場合は【横浜国立大学届出団体支援物品等申請書】を、「高額な器具等購入・更新支援」区分として申請してください。申請理由欄には、道具の使用頻度や修理の重要性について、記入してください。 【別紙 購入物品リスト】には、金額に関する情報は記入不要ですが、備考欄に「修理希望」等を記入してください。 ただし、審査がありますので、必ずしも申請が通るわけではないことを、ご了承ください。
6	欲しい物品が、学生支援課のカタログにも、近所のお店にもありませんでした。どうすればいいのでしょうか？	欲しい物品がamazon等のECサイトにはある場合は、その物品の載っているウェブページを印刷し申請書類に添付してください(またはURLをメールにて教えてください)。 繰り返しですが、大学はamazon等のECサイトでは購入できませんから、取引のある業者に、入手できるかを相談することになります。場合によっては購入できないこともありますので、ご了承ください。 別紙購入物品リストに価格を記入する際は、調べた時の価格を記入してください。「日常活動支援」の場合は、上限金額を超えないようにお願いします。

2022年度物品支援対象団体

※物品支援対象団体とは、「設立4年目に入った団体(既に3回以上継続届を提出してきた団体)」を指します

体育系

No.	団体名	(設立日)
1	アーチェリー部	
2	合気道部	
3	アイスホッケー部	
4	アメリカンフットボール部	
5	空手道部	
6	弓道部	
7	剣道部	
8	男子硬式庭球部	
9	女子硬式庭球部	
10	硬式野球部	
11	ゴルフ部	
12	サッカー部	
13	柔道部	
14	準硬式野球部	
15	少林寺拳法部	
16	水泳部	
17	スキー部	
18	スキンスキューバダイビング部	
19	ソフトテニス部	
20	体操競技部	
21	卓球部	
22	男子バスケットボール部	
23	バドミントン部	
24	ハンドボール部	
25	男子バレーボール部	
26	女子バレーボール部	
27	モダンダンス部	
28	ヨット部	
29	ラグビー部	
30	女子ラクロス部	
31	男子ラクロス部	
32	陸上競技部	
33	トライアスロン部	
34	ハング・パラグライダー部	
35	フォーミュラプロジェクト	
36	自動車部	
37	ウインド・サーフィン部	
38	総合球技サークルBROADWAY	
39	フライングディスク部	
40	フィギュアスケート部	(2015年5月27日)
41	スポーツチャンバラ翔剣会	(2015年11月27日)
42	フェンシング部	(2017年6月30日)
43	横国キャップ野球チーム	(2019年8月19日)
44	女子バスケットボール部	(2020年7月1日)
45	ダンスサークルLIZ	(2020年10月20日)
47	ソサイチ部	(2021年5月11日)
48	YFC	(2021年6月8日)

体育系系 支援対象43団体

文化系

No.	団体名	(設立日)
1	アコースティックスタイル	
2	ESS	
3	囲碁部	
4	横浜AEROSPACE	
5	映画研究部	
6	劇団三日月座	
7	オリエンテーリング部	
8	韓国人学生会	
9	管弦楽団	
10	ギタークラブ	
11	グリークラブ	
12	軽音楽部	
13	現代視覚文化研究会	
14	国際問題研究会	
15	混声合唱団	
16	PCサークルSCITEX	
17	茶道研究会	
18	山岳部	
19	写真部	
20	将棋サークル若葉会	
21	新聞会	
22	吹奏楽団	
23	Stairways	
24	大学祭実行委員会	
25	鉄道旅行研究会	
26	電子音楽研究会	
27	猫サークル	
28	美術部EyeBrows	
29	BaySound Jazz Orchestra	
30	放送研究会	
31	邦楽研究会	
32	民謡研究会合唱団	
33	モダンジャズ研究会	
34	CORE	
35	ロック研究会	
36	ロバートジョンソン研究会	
37	ROBO+ISM	
38	YNUCC	
39	ワンダーフォーゲル部	
40	競技プログラミング部	(2016年7月5日)
41	En2	(2017年1月13日)
42	Fun	(2017年12月5日)
43	YDK(横国ディズニーサークル)	(2018年4月11日)
44	クイズ研究会	(2018年6月6日)
45	読書サークル「こたけ」	(2018年10月31日)
46	お笑いサークルわかば	(2018年11月30日)
47	PROJECT ART×ENT	(2020年10月)
48	横濱会計會(YKK)	(2021年4月7日)
49	横国鍵盤サークル	(2021年5月13日)
50	YBC実行委員会	(2021年6月14日)
51	数学サークル	(2021年7月1日)
52	EPDC部	(2021年7月13日)
53	NON	(2022年2月17日)
54	よこはこの	(2022年3月17日)
55	Lumos	(2022年3月29日)
56	麻雀部	(2022年7月7日)
57	女声合唱団Dancing Dolphins	(2022年11月1日)

文化系 支援対象46団体